



秋到来、安全運転で日豊海岸をご堪能下さい！！

## 今月のシーニック・バイウェイ



### 第17回たかひら展望公園のじぎく祭り開催！！(佐伯市蒲江)

11月6日(日)に、たかひら展望公園で17回目となる「のじぎく祭り」が開催されました。会場では、無塩汁やひじきめし等の販売、旬の魚、苗木の無料配布や、カラオケの披露が多数の来場者の中行われました。

「のじぎく」は、12月上旬頃まで見頃ですのでご来場下さい。



## 活動報告

### ◆道守大分会議の総会と 別大国道一斉清掃に参加しました。



10月15日(土)、大分のおさる館で「道守大分会議」の総会があり活動報告や意見交換を行いました。蒲江地区からも「蒲江道づくりを考える女性の会」の皆さん7名が参加しました。

総会の後、道守の黄色いベストに着替え、別大国道の歩道おさる館前から別府方面に向け一斉清掃を行いました。途中、道守大分会議の中で以前植えた記念植樹(蒲江道づくりを考える女性の会)の木の周りもきれいに清掃し、とても気持ちのいい活動ができました。

## お知らせ

### ◆高平山絶景ウォーク大会(秋ののじぎくウォーキング)

11月27日(日)に第8回高平山絶景ウォーク大会が開催されます。申し込みの期限は11月18日までですが、次回に向けお知らせします。この大会はマリカルチャーセンターからたかひら展望公園、サイクリングロードを通り、マリカルチャーセンターまで帰ってくる約10kmの様々な景観を楽しめるコースとなっております。

ノルディックウォークは、体力づくり、スタミナアップ、減量などにとっても効果的で、上半身も使うので肩や首のコリの解消、肩甲骨の可動域の改善にも有効と言われています。



開催のチラシ

シーニック・バイウェイとは:

アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)と言う意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる138のルートがあり、九州には14のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。

### ◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆ URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>



旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。

#### 問い合わせ先

### 日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0848 大分県佐伯市城下東町8-19 (佐伯市観光協会内)  
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 工務課  
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課  
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489

## 地域資源（宝）の紹介コーナー



### 地域で活動する人



#### ◆戸高 源之助(トダカ ケンスケ)さん

～道の駅かまえ代表～

蒲江の特産品を取り扱っている「道の駅かまえ」の代表を務められています。また、蒲江の新たな観光資源のひとつとして持ち船である日本に唯一の大型木造船「盛漁丸」の活用に取り組まれています。元「盛漁丸」の船長だった戸高さん、「盛漁丸」への思い入れは強くぜひとも地域貢献に役立てたいと奮闘されています。

ご趣味は、戦国武将に関する歴史書の読書の他に木工、鉄工を問わず物作りが好きで、椅子、テーブル、額縁から船の修理まで広範囲に楽しまれています。



戸高源之助さんにご自慢の盛漁丸

#### 戸高代表のコメント

「(なせば成る。なさねば成らぬ何事も。ならぬは己のなさぬ成りけり。なさぬ前からならぬと思うな。)をモットーに蒲江を元気にしたい。そのために少しでもお役に立てればと頑張ります。是非とも、**盛漁丸**で人気漫画ONE PIECEに登場する**蒲江版 ゴーイングメリー号**を目指したい。」と、熱っぽく語って頂きました。



### 歴史・文化・自然・景観資源



#### ◆河内田のアコウ(佐伯市蒲江) 蒲江ICから車で10分

紀伊半島から南、ことに鹿児島島の半島部の先端付近から南の海岸地方にはアコウが多い。垂れた気根は互いに癒合して網状になり、最初に着生した他の幹をまったくおおってしまいます。葉は、長さ12cm程の楕円形です。

アコウは、九州では佐賀県海岸の南側から見られますが、北側には全く存在しません。この水道域が、北限となっている植物の一つです。町内の海岸線のいたるところでアコウは見うけられますが、このアコウは、その中でも最大のもので、

胸高周囲6m、高さ約15m、推定樹齢300年以上あります。



河内田のアコウ

(旧蒲江町教育委員会立て看板より)

アコウ:クワ科イチジク属に分類される常緑の高木。年に数回、新芽を出す前に短期間落葉する。

ただし、その時期は一定ではなく、同じ個体でも枝ごとに時期が異なる場合もある。





食



## ◆メヒカリ(延岡市北浦町)

宮崎県北部、延岡市の名物である「メヒカリ」は、標準和名は「アオメエソ」といいますが、深海性で目が大きく、眼球がエメラルドグリーンに輝くことから「メヒカリ」と呼ばれるようになりました。

ハゼ科の一種で体長10～15cm程度、日向灘の大陸棚に多数生息し、宮崎県の主な産地は北浦町を含め、延岡市や門川町などで漁期は12～1月の冬期と7～8月の夏期です。

味は淡泊で骨が柔らかく、唐揚げを始め、姿焼きや南蛮漬けなど地域の郷土料理として親しまれています。



「メヒカリ」(アオメエソ)



「メヒカリ」の唐揚げ

## ◆延岡のグルメ満載！！

### 観光情報誌「わけあって延岡・秋冬号」発行しました！

延岡観光協会では、グルメやアウトドア、神話・歴史など、テーマに沿った延岡の観光資源を紹介するパンフレット「わけあって延岡」を毎年発行しています。この度シリーズ最新刊となる「わけあって延岡vol.4 延岡グルメ食べ歩き」が発行されることとなりました。

今回の「わけあって延岡」は、年末年始に向けて人気の飲食店をエリア別に紹介する内容となっております。

11月10日より延岡観光協会窓口や道の駅をはじめ、延岡ホテル旅館組合の加盟施設、地元企業、銀行等にも設置されており、web版も公開中(アドレス

<http://nobekan.jp/rs/vol4/>)です。

是非、ご覧下さい！！



わけあって延岡 秋冬号表紙

